科目名	コーチング概論２							年度	2024
英語科目名								学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制　１年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員	手島	教員の実務経験		有	実務経験の職種		コーチデペロッパー		

【科目の目的】

日本スポーツ協会公認指導者資格の取得に必要な共通科目Ⅲおよびコーチングアシスタント資格取得に必要な知識と実践力の獲得を目指します。

【科目の概要】

グッドコーチに求められる医・科学知識や現場・環境に応じたコーチングを学びます。

【到達目標】

豊かなスポーツ文化の創造や、スポーツの社会的価値を高める事に貢献できるようなスポーツ指導者を目指します。
A. スポーツ指導に係る高度な理論的知識や事実的知識を幅広く多様に持っている
B. スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑で予測困難な課題を解決するのに必要となる高度な技能を持っている
C. 常に自らを内省し、課題を設定することで、知識と技能の幅を広げていく意志を持っている
D. JSPOが掲げるグッドコーチに必要な要素について理解している
E. コーチとして誰とでもオープン且つ、建設的なディスカッションを行い、適切なコミュニケーションをとることができる

【授業の注意点】

授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができません。

評価基準＝ルーブリック

評価基準＝ルーブリック			
ルーブリック 評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう	レベル1 もう少し
到達目標 A	スポーツ指導に係る高度な理論的知識や事実的知識を幅広く多様に持っている	スポーツ指導に係る高度な理論的知識や事実的知識をある程度持っている	スポーツ指導に係る高度な理論的知識や事実的知識を「一部分」持っている
到達目標 B	スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑で予測困難な課題を解決するのに必要となる高度な技能を持っている	スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑で予測困難な課題を解決するのに必要となる高度な技能をある程度持っている	スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑で予測困難な課題を解決するのに必要となる高度な技能「一部分」持っている
到達目標 C	常に自らを内省し、課題を設定することで、知識と技能の幅を広げていく意志を持っている	常に自らを内省し、課題を設定することができる	常に自らを内省し、課題を設定することができるが、あまりうまくいかない
到達目標 D	JSPOが掲げるグッドコーチに必要な要素について理解している	JSPOが掲げるグッドコーチに必要な要素について「ある程度」理解している	JSPOが掲げるグッドコーチに必要な要素について「あまり」理解していない
到達目標 E	コーチとして誰とでもオープン且つ、建設的なディスカッションを行い、適切なコミュニケーションをとることができる	コーチとして誰とでもオープン且つ、建設的なディスカッションを行い、適切なコミュニケーションをとろうとすることはできる	コーチとして誰とでもオープン且つ、建設的なディスカッションを行い、適切なコミュニケーションをとろうとはするがあまりうまくいかない

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

課題・平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	コーチング概論２	年度	2024
英語表記		学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	成長計画シートの振り返り	コーチング概論１で作成した成長計画シートの実践について振り返りを行う	1	計画通り進められたこと	計画通りに進められたこととその成果について抽出することができる	2	
			2	計画通りにならなかったこと	計画通りに進められなかったこととその原因について抽出することができる		
			3	総合評価	成長計画の実践について内省し、今後の取り組みについて考えることができる		
2	アンチドーピング	スポーツの価値を守るためのアンチドーピング活動について理解する	1	アンチドーピング	アンチドーピング活動の目的と意義を理解することができる	2	
			2	ドーピングはなぜしてはいけないのか？	アンチドーピングに関する正しい知識を身につけ、ドーピングをしてはならない理由をしっかりと理解することができる		
			3	ドーピングをさせないためにコーチが気をつけること	選手にドーピングをさせないための取り組みについて理解することができる		
3	スポーツ倫理１	フェアプレーの精神とグッドコーチ像１	1	フェアプレー	フェアプレーの精神について理解することができる	2	
			2	スポーツの価値	フェアプレーのその先にあるスポーツの価値について理解することができる		
			3	リスペクト	スポーツに関わる全ての人たちに対してリスペクトの精神を持つことができる		
4	スポーツ倫理２	フェアプレーの精神とグッドコーチ像２	1	グッドコーチ像	JSPOが掲げるグッドコーチ像について理解することができる	2	
			2	グッドコーチの特徴	グッドコーチの持つ特徴についてイメージし、理解することができる		
			3	目指すコーチ像	自身の目指すコーチ像を明確にすることができる		
5	スポーツ医・科学＜トレーニング＞	シナリオ学習から効果的なトレーニングのための課題と解決策を探る	1	シナリオ学習１ 効果的なトレーニングのための課題と解決策を探ろう	シナリオからスポーツ医・科学的な課題を抽出し、その解決方法を仲間とともに考えることができる	2	
6	スポーツ医・科学＜コーチング＞	シナリオ学習から効果的なコーチングのための課題と解決策を探る	1	シナリオ学習２ 効果的なコーチングのための課題と解決策を探ろう	シナリオからスポーツ医・科学的な課題を抽出し、その解決方法を仲間とともに考えることができる	2	
			2				
			3				
7	コーチング実践１	コーチングスキル向上のためのロールプレイ１	1	個別指導（１on１）	コーチングにおける個別性に着目し、個人に合わせた指導をすることができる	2	
			2		指示、提案、質問、委譲のテクニックを駆使したコーチングができる		
8	コーチング実践２	コーチングスキル向上のためのロールプレイ２	1	集団指導（１対複数）	集団指導は個別指導と異なる点を明確にすることができる	2	
			2		集団指導のために適切な配慮ができる		
			3		集団指導に必要な立ち居振る舞いができる		
9	コーチの幸福	コーチ自身の幸福について考える	1	選手の幸福とコーチの幸福	選手の幸福とコーチの幸福をそれぞれ考えることが出来る	2	
			2	コーチの幸福	どのような状況がコーチにとって幸せな状況かについて考えることが出来る		
10	資格試験対策１	試験対策授業１	1	コーチに求められる役割	コーチに求められる役割について理解している	2	
			2	コーチに求められる知識とスキル	コーチに求められる知識とスキルについて理解している		
			3	対他者力	対他者力について理解している		
11	資格試験対策２	試験対策授業２	1	対自己力	対自己力について理解している	2	
			2	スポーツの価値と意義	スポーツの価値と意義について理解している		
			3	スポーツの価値を守るスポーツ権	スポーツの価値を守るスポーツ権について理解している		
12	資格試験対策３	試験対策授業３	1	ガバナンスとコンプライアンス	スポーツのガバナンスとコンプライアンスについて理解している	2	
			2	暴力・ハラスメントの根絶	暴力・ハラスメントの根絶について理解している		
			3	スポーツのインテグリティ	スポーツのインテグリティについて理解している		
13	資格試験対策４	試験対策授業４	1	スポーツ指導者の法的責任	スポーツ指導者の法的責任について理解している	2	
			2	スポーツ倫理	スポーツ倫理について理解している		
			3	スポーツトレーニング	スポーツトレーニングについて理解している		
14	資格試験対策５	試験対策授業５	1	心のトレーニング	心のトレーニングについて理解している	2	
			2	スポーツと栄養	スポーツと栄養について理解している		
			3	障がい者スポーツ	障がい者スポーツについて理解している		
15	まとめ	これまでの授業で学んだことを活かし、資格対策模試にチャレンジする	1	資格試験対策模試	資格試験本番を想定した模擬試験で合格点をとることが出来る	2	

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等